富士宮市清掃センター維持管理状況 2023/6/14版

	<b>巾 消 畑 ゼ</b> 査項目	<del>ノダー維持官理从流</del> 2023/6/14版 内容
1名称	且:仅口	富士宮市 清掃センター
· · ·		
2構成		富士宮市
3利用人口(R5年4月1日現在)		128, 706 人
4世帯数 (同上)		58,410 世帯
5 面積		389. 08 k m <sup>2</sup>
6 事務内容		施設の運営、維持管理、一般廃棄物の処理、一般廃棄物計量及び 集計、処理手数料事務、施設の視察・見学等に関すること
7 機 構 (R5 年度)		①市機構
		②清掃センター職員構成     市職員数     委託     合計(人)       全職員数     15     34     49       焼却炉     6     20     26       粗大     7     7       計量・投入監視他     4     4       最終処分場     3     3       管理・事務     9     9
8ごみについ て	① 分別大要 (R5 年度)	分別収集 (10 品目): <u>可燃物</u> ・ <u>不燃物</u> ・紙パック・トレイ・ペットボトル・カン・ビン・ <u>粗大ごみ</u> ・廃蛍光管等・乾電池 拠点回収: 古紙類・衣類革類・廃食用油 ※は、清掃センターで処理する物
	② 集積場所数 (R4 年度末)	可燃物 2,407 ヶ所、不燃物 1,921 ヶ所 廃食用油回収拠点 13 ヶ所 古紙回収ステーション 31 ヶ所、衣類・革類回収ボックス 19 ヶ所
	③減量化の取り組 み (R4 年度)	古紙等リサイクル奨励金 (3.0円/kg) ごみダイエットプロジェクトの実施 (H28年度~)
	④清掃センターご み搬入量 (R4 年度)	●全体搬入量 37, 266t (前年度比 98.2%)  ▶ 搬入方法別  収集搬入量 25, 059t (98.3%)  直接搬入量 12, 207t (97.8%)  ▶ ごみの種類別  可燃物 34, 219t (99.1%)
		不燃物 3,047t (88.7%) (粗大ごみ) 455t (86%) (資源ごみ) 306t (94.4%)  ► ごみの排出元別 生活系 26,937t (97.3%)
	⑤搬入実績推移	事業系 10,329t (100.5%)  H23 44,211 t H27 41,777 t H31 40,387 t H24 43,742 t H28 41,271 t R2 39,300 t H25 43,491 t H29 40,968 t R3 37,960 t H26 42,459 t H30 40,919 t R4 37,266 t

	⑥収集台数(民間委	富士宮清掃(有) 25 台(収集車 19 平ボディ 6)
	託業者保有台数) (R4 年度)	(有)芝川清掃 5台(収集車3 平ボディ1 軽トラック1) ※4 <sup>ト</sup> ,車のごみ積載量3.5 t
	⑦一人一日当たり 排出量 ※一般廃棄物処理 基本計画実績	<ul> <li>※富士宮市 R3 年度: 876g (R2 年度: 895g (H31 年度: 914g)</li> <li>富士宮市 R3 年度: 868g (R2 年度: 888g (H31 年度: 908g)</li> <li>全国平均 R3 年度: 890g (R2 年度: 901g (H31 年度: 918g)</li> <li>県平均 R3 年度: 843g (R2 年度: 858g (H31 年度: 885g)</li> <li>(資料: 一般廃棄物実態調査)</li> </ul>
	<ul> <li>⑧鞍骨沢最終処分場埋立状況(R4 年度)埋立容量106,289m³埋立面積 16,714m²</li> </ul>	焼却残渣埋立実績3,960t (1日約11t)資源鉄回収量69t埋立量621t委託処理量3,269t残余容量13,268m³
9清掃工場の概要	①処理能力	焼却施設240t/日(120t/日×2基)粗大ごみ処理施設50t/5時間
	②炉形式	全連続燃焼式ストーカ炉全長 10.25m幅 2.43m長さ/幅比=3.03乾燥ストーカ部長さ 3.00m燃焼所要時間 3.0分燃焼ストーカ部4.86m3.0分後燃焼ストーカ部2.38m1時間
	③敷地面積	$31, 550 \mathrm{m}^2$
	④建物面積(工場棟 のみ)	3,001m² (延床面積 7,187m² (RC一部S構造)
	⑤建設年度	焼却施設着工H3. 12竣工 H6. 8灰固形化施設着工H 13. 8竣工 H14. 8鞍骨沢最終処分場着工H8. 9竣工 H10. 3粗大ごみ処理施設着工S50. 11竣工 S51. 7
	⑥建設費	焼却施設80億1,200万円灰固形化施設3億1,227万円鞍骨沢最終処分場18億1,795万円粗大ごみ処理施設3億4,942万円
	⑦排ガス目標値(基準値)	1) ばいじん 0.02 g/m³ (0.08 g/m³) 2) SOX 50ppm (469ppm=K値 3.5) 3) NOX 150ppm (250ppm) 4) HCL 60ppm (430ppm=700 m g/m³) 5) ダイオキシン 1ng TEQ/m³N ダイオキシン類 R4 年度毒性等量 0.036ng (1 号炉) 0.082ng (2 号炉)
	⑧焼却炉運転管理 体制 (R4 年度)	24時間操炉、操炉人員20人体制(運転管理班4班×5人:うち委託者14人) 整備班5人(委託)、技術管理者4人、
	⑨勤務時間	日勤 (8:30~17:15/7H45M) 夜勤 (17:00~8:45/13H30M)
	⑩余熱利用	施設内の冷暖房・給湯 約30万kcal/H 富士山天母の湯 約70万kcal/H

10 ごみ処理経	① 清掃センターごみ	じん芥処理費 (歳出) 1,099,246 千円
費	処理経費	(歳入) 179,759 千円
(歳出・歳入)	(R4 年度)	ごみ処理単価〔(歳出) ÷ごみ搬入量〕 29,497円/t
		一人当たりごみ処理単価 8,540円/人・年
	②清掃センターごみ処	1 焼却炉薬品費等 37,986 千円 (委託料変動費分)
	理経費(主要項目)	2 焼却炉部品費 13,552 千円
	千円以下切り捨て	3 立上用灯油代 2,447 千円
		4 破砕機部品費 439 千円
		5 保守用品 593 千円
		6 燃料費 (ダンプ等軽油) 2,145 千円
		7 光熱水費(電気料金) 171,096 千円
		8修繕費 焼却炉定期整備費 191,400 千円
		焼却炉関係 20,416 千円
		粗大施設関係 21,447 千円
		処分場関係 23,571 千円
		建築付帯設備等 4,153 千円
	③焼却炉修繕費年	H11 58, 183 H12 67, 157 H13 70, 679
	度推移	H14 99, 342 H15 116, 897 H16 133, 363
	(単位:千円)	H17 92, 989 H18 86, 015 H19 83, 919
	千円以下切り捨て	H20 139, 486 H21 133, 594 H22 185, 783
		H23 146, 283 H24 123, 865 H25 110, 124
		H26 101, 221 H27 113, 016 H28 152, 316
		H29 152, 264 H30 115, 244 H31 158, 780
		R2 191, 891 R3 207, 792 R4 211, 816
	④歳入実績	1 一般廃棄物処理手数料(R3.4.1 改定: 12.3 円/kg→15.0 円/kg)
	(主要項目)	H30 10,361.33 t 収入額 127,444,359 円
		H31 10, 317. 47 t 収入額 126, 904, 881 円
		R2 9,038.94 t 収入額 111,178,962円
		R3 9,060.47 t 収入額 135,907,050円
		R4 8,993.90 t 収入額 134,908,500 円
		2 資源鉄等売払代
		●シュレッダ 590.13 t 収入額 22,791,983円
		●修繕発生鉄 18.58 t 収入額 689,787 円
		●プレスアルミ 94.65 t 収入額 17,417,224円
		●小型家電等 104.57 t 収入額 3,470,291 円
		●被覆電線 7.69 t 収入額 296,395 円
		●古紙 14.60 t 収入額 115,428円
11 その他・実	① 焼却量	R4 年度焼却量 35,772 t
績		R4 年度焼却炉稼働延べ日数 351 日
(R4 年度)		R4 年度破砕処理量 3,047 t
	② 電力等使用量	購入電力量合計(処分場含む) 6,004Mwh/年
		購入電力料金合計 ( ") 171,096 千円/年
		電力使用量 (焼却破砕関係) 142 kwh/t 5,500M wh/年
		電力料金 (燒却破碎関係) 4,057 円/t 157,513 千円/年
		灯油使用量 0.58 L/t 20,866 L/年
	③ 薬品使用量	消石灰使用量 6.82kg/t 243.93 t /年
		明剤 (タクロン) 2.56kg/t 91.65 t /年
		キレート剤 1.34kg/t 47.83 t /年
<u> </u>		1.00t/T

④資源化量	●シュレッダ 422.68 t (処分場鉄含む)
	●くず鉄 112.81 t
	●くずアルミ 25.47 t
	●小型家電等 104.57 t
	●被覆電線 7.69 t
	●古紙 22.95 t
	●ふとん類 34.58 t
	●せん定枝 28.48 t (チップ・薪)
	●かん 262.10 t (スチール・アルミ)
	●廃乾電池 36.31 t 委託料 ( 35.47 t 1,521 千円)
	●廃蛍光管 7.93 t 委託料 (6.53 t 989 千円)
	●焼却灰等 3,269.24 t 委託料 (3,269.24 t 121,209 千円)
④ 事業系ご	み 搬入量 (R4度) 8,993.9 t
	許可業者数 (R4 度) 42 社
	登録事業者数 (R4 度) 36 社
⑥ごみ質	年4回の平均値
(乾重量ベーン	単位容積重量 250kg/m³
採取日	水分 51.9% 可燃分 44.2% 灰分 4.0%
R 4 5. 27	組成割合 紙 28.0%
R 4 8. 29	布類 7.7%
R4 11.24	木・竹・わら類 20.7%
R 5 3. 20	ちゅう芥類 10.6%
	ビニール・合成樹脂 26.3%
	ゴム・皮革類 0.9%
	不燃物 2.2%
	その他 3.7%